

## 坂出市健幸のまちづくり推進協議会（第2回） 議事録

日時：令和元年5月30日（木）14：00～15：40

場所：香川県広域水道企業団坂出事務所

3階大会議室

### 1 開会

### 2 議題

（1）健康づくりについてアンケート調査報告

資料1

（2）「第2次坂出市健康増進計画」取組状況報告

資料2

（3）「第2次坂出市食育推進計画」取組状況報告

資料3

（4）中間評価（案）

資料4

（5）その他

資料5

### 3 閉会

#### ○事務局

けんこう課の松川です。ご案内の時刻となりましたので、ただいまから第2回坂出市健幸のまちづくり推進協議会を開催させていただきます。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

それでは、第2回坂出市健幸のまちづくり推進協議会の開催にあたりまして、丸橋健康福祉部長より、一言ご挨拶を申し上げます。

#### ○部長

皆さん、こんにちは。坂出市の健康福祉部長の丸橋でございます。どうぞよろしくお願いたします。

本日は、坂出市健幸のまちづくり推進協議会を開催いたしましたところ、委員の皆様におかれましては、公私ともに大変お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

また、平素より市政全般にわたりまして、格別のご協力をいただき、特に健康増進事業、食育推進事業につきまして、熱心にご活動をいただいていることに対しまして、心からお礼を申し上げます。

さて、坂出市では、今年度、第2次坂出市健康増進計画・第2次坂出市食育推進計画の中間評価・見直し、ならびに自殺対策計画の策定を予定いたしております。本日は、昨年度実施いたしました健康づくりについて、アンケート調査の報告、第2次坂出市健康増進計画、第2次坂出市食育推進計画の取組状況報告、また、これらに加えまして、

本日もご出席いただいております各委員の皆様へのヒアリング調査などから課題を抽出いたしまして、今後の重点的取組として提案させていただいておりますので、委員の皆様の忌憚のないご意見を頂戴できればと考えております。

各委員の皆様にはご負担をおかけいたしますが、よろしくお願いを申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。どうぞ本日はよろしくお願いたします。

#### ○事務局

続きまして、本協議会に参加していただいております各団体の役員異動に伴いまして、八木委員、藤井委員、中井委員、三野委員が新たに選任されました。本来であれば、選任されました委員のかたには、お一人ずつ委嘱状をお渡しさせていただくところがございますが、進行上、あらかじめお席に委嘱状を配らせていただいております。ご了承をお願いいたします。

それでは、新たに選任されました委員の皆様から、一言ずつご挨拶をいただきたいと思ひます。

#### 【新任委員ご挨拶】

#### ○事務局

ありがとうございました。なお、本日、川田様、小林様、佐野様、吉田様、小倉様につきましては、所用により欠席の連絡をいただいております。また川滝様と藤井様につきましては、他の会議と重なり、少し遅れる予定と伺っておりますので、あらかじめご報告をさせていただきます。

ここで議事に入る前に、お手元の配布資料の確認と資料の差し替えをお願いいたします。まず配布資料は、本日の会議次第、委員名簿、席次表、資料5です。それから健康づくりについてのアンケート調査結果報告書の1ページ目から4ページ目までの差し替えでございます。事前にお配りしておりました資料1のアンケート調査結果の1ページ目から4ページ目まで差し替えてご覧いただきたいと思ひます。

なお、資料1から資料4につきましては、事前に配布させていただいております。お手元に不足等がございましたら、事務局にお申し付けください。

なお、この会議は、坂出市健幸のまちづくり推進協議会傍聴要領に基づき、公開すること、また本会議録についても、市のホームページで公開することとしておりますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、これより議事に入りますが、協議会設置要綱第4条第2項に「会長は協議会を代表し、会務を総括する」となっておりますので、会長に議長をお願いし、以降の進行をお願いいたします。

#### ○会長

香川県立保健医療大学の高嶋と申します。議長を務めさせていただきます。会議がス

ムーズに進行されますよう、委員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。

それでは、議題1の健康づくりについてのアンケート調査報告を、事務局よりお願いいたします。

○事務局 【資料1説明】

○会長

ありがとうございました。ただいま事務局より説明がありましたが、この件につきまして、何かご質問、ご意見がありましたら、よろしく申し上げます。委員の先生がた、いかがでしょうか。

○委員

13ページについて、健康診査や検診の受診率とありますが、健康診査や検診に関しては、前回調査より上がっているのですが、ここにも書いているように、乳がん検診と子宮頸がん検診のみが、前回より少しポイントが下がっています。この原因として、もし推測されるようなことや、何かアンケート結果から出てきているものがあるのであれば、教えていただきたいと思います。

○会長

ただいまの質問は、13ページの健康診査や検診の受診率について、乳がん検診、子宮頸がん検診の受診率が下がっているということですが、いかがでしょうか。

○事務局

すみません。この乳がん検診と子宮頸がん検診が、前回の調査より下がっている明確な理由というのは、今のところわかっていません。

乳がん検診と子宮頸がん検診に関しましては、市が実施する検診が2年に1回の検診となっており、2年連続受診できない仕組みになっております。そうした理由から、調査を行った年の裏年という表現はおかしいかもしれませんが、その次の年の受診率とは少し差がある傾向にあります。そして、また翌年に受診率が上がるというような傾向を繰り返しておりますので、前回の調査時との増減が要因の一つにあるかもしれないと推測しております。

○会長

よろしいでしょうか。他に何かありませんでしょうか。

○委員

54, 55ページのところで、小学生、中学生でタバコの害についての認知度が、前回調査に比べ少し減っているのが気になります。どうしてもタバコの害というものをきちんと伝えていかないと、妊婦さんなどになってストレスでなかなか喫煙がやめられないということも、長い目で見れば出てくると思います。こここのところは気になるところがあるので、お聞きしたいと思います。

○会長

54 ページ，55 ページのタバコの害についてということですが，その害についての認知度が前回よりも下がっているということについて，いかがでしょうか。

○事務局

小学校，中学校のほうで，児童・生徒，保護者に対して，喫煙防止教室が開催されていることを関係課から聞いております。

今回の結果も，関係課のほうに返させていただいて，今後の教育面に生かさせていただけたらと思います。このアンケートが，アンケートだけで終わらず，実際にそういう教室を開かれている学校のほうにも，結果のほうを返させていただいて，より認知度が上がり，正しく理解していただけるような働きかけをしてまいりたいと思います。

○会長

ありがとうございました。他にはありませんか。

そうしましたら，また中間評価というところで，もう一度アンケートについての評価が入ってくるとと思いますので，議事のほうを進めさせていただきたいと思います。

それでは，事務局のほうから，議題 2，第 2 次坂出市健康増進計画取組状況報告と議題 3，第 2 次坂出市食育推進計画取組状況報告を合わせて報告をお願いいたします。

○事務局 【資料 2，資料 3 説明】

○会長

ありがとうございました。ただいま第 2 次坂出市健康増進計画・第 2 次坂出市食育推進計画取組状況についてご報告いただきました。何か委員の先生がたから，ご意見，ご感想などありませんでしょうか。

取組については，各分野，計画の大目標，小目標に応じまして，健康関連の横断的取組が報告されたと思います。いかがでしょうか。

そうしましたら先に進めまして，次の議題のほうに移りたいと思います。

次に中間評価（案）について，ご報告を事務局からお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

○事務局 【資料 4 説明】

○会長

ありがとうございました。それでは，中間評価（案）について，皆さんがたのご意見，ご感想などをいただきたいと思います。もうあまり時間がありませんが，せっかくの機会ですので，短いコメントでお気づきの点，ご発言などをお願いしたいと思います。全員にお話をお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。何かお気づきの点，ありましたでしょうか。

○委員

親の背を見て子は育つといいますが，だいたい昭和 45 年から 55 年に生まれた今の親の世代が，今，小学校の子どもさんをお持ちだと思います。昭和 45 年から 55 年と

いうと、神武以来の好景気といわれた時代です。非常に物に対する関心が薄れた時代です。靴下や肌着はもう洗うのが面倒だから新しいものに変えてしまうということで、捨てて、新しいものを身につけた時代です。だいたい親がそういう時代で育ち、その親も今、現在見ていたら、みんなとは言いませんが、非常に今の生活は物をありがたく思っていない、もったいない生活、そういうことがうかがわれます。私もその年代の孫が、今も一緒に生活しています。それが非常に気になります。

我々の時代には、米1粒でも親が米は88と書いてあるだろうと。88回の手間をかけなければ、1粒の米もできないんだと。ですからご飯を残すと、もったいない、食べなさいということで、1粒の米でも食べてまいりました。野菜は、その季節の野菜をしっかりと毎日朝昼晩と食べさせていただいて、その結果が、今、私は91歳になっておりますが、この体を作っていたいただいたとあって、非常に感謝をしております。

それで今はマラソンも23回連続で参加しました。小さい時からずっと時間をかけて、こういう体ができることを非常にありがたく思っております。体操は毎日全身します。あらゆるところの運動を全部します。食べ物も自分で何を食べて、どういうことをするか、これが本当に健康の一番基本になると思います。それを念頭において毎日を生活しております。皆さんのおかげで健康で頑張っています。

#### ○会長

ありがとうございます。健康については、野菜を食べる、運動をするということでした。

#### ○委員

最後の課題のほうに書かれているんですが、小学5年生で食事を毎日一人で食べる子どもの割合が朝食・夕食共に増えているというふうに書かれているんですけども、理由が分かれば教えていただきたいと思います。

#### ○事務局

想像という形で、私見も含めてなんですけれども、やはり働く世代、核家族が多いというところで、朝の身支度や、また帰りも遅いというようなことも、大きな影響があるのではないかと考えております。

#### ○委員

朝食を食べる子どもの割合が増えているというのが、成果であるにとらえています。早寝・早起き・朝御飯ということが進んでいるかと思うんですけど、やはり一人で食べている子どもの割合が増えているというのは、少しショックです。特に朝、いろんな家庭の事情もあつたりするという想像はできるんですが、夕食も一人で食べている子どもが1割いるということは、大変ショックなことです。そのことが、子ども達の健康面だけでなく、心にどういう影響をしているのかというのを、やはり学校のほうでは、個別に考えていかなければいけない課題にとらえています。

○委員

私は大変お酒が好きで、未成年の飲酒の教育をしたいと思います。目標を100%達成できるようにがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

○委員

内容は多岐にわたります。やはりこれは市民一人ひとりが考えていくことであって、そこをどう浸透させていくかというのが、ひとつ大事なことだと思います。そういった意味で、この協議会に参加させていただき意義といったものも、新たに提起することができればと思います。

○会長

ありがとうございます。基本理念というか、最初の計画の中にも、市民一人ひとり、家庭での主体的な健康づくりということを掲げておりますので、大事な視点だと思います。ありがとうございます。

○委員

ちょっとポイントがずれているかもしれませんが、2番目の身体活動・運動、将来にわたって楽しく体を動かそうということで、重点的取組の1つとして、やはり高齢者のウォーキングを増やしていくのが、体にも優しいし、費用もかかりません。そうした点について私が思うには、綾川のほうの中間層からだんだんと、そこを少し整備して府中ダムまで歩けるように整備し、ここからここは何kmです、という距離の印をつけて、たとえば42.195km歩けば、何かプレゼントする。そういった取組をして、ウォーキングを増やすというのが、おもしろいのではないかなというふうに考えております。ぜひ、実施していただけたらと思います。お願いします。

○会長

ありがとうございます。日常生活における運動習慣のところの評価に関連する取組のご意見だったと思います。ありがとうございます。

○委員

このアンケート作成から、結果報告、資料まで、すごいと思いながら聞かせていただきました。1点だけお伺いしたいのですが、がん検診の受診率に関しては、けんこう課から案内の郵送をして、それによって受診されたかたなので、たとえば病院、会社などでかかっているものは入っていないということですね。もしかしたら、これよりも受診自体は多いかもしれないということですね。

○事務局

そうです。実際は、アンケートから言えば高いような数字が出ているので、坂出市が実施した、がん検診を受けていただいている結果は、今、お示しした数字ということになります。

○会長

ありがとうございました。アンケート調査と、こちらの受診結果というのは、%には違いがありまして。アンケート調査のほうが、全市民からの抽出ということになります。

○委員

アンケート調査について、一般市民は20歳以上となっておりますが、年齢の割合は判からないのでしょうか。年齢によって評価も違ってくると思いますが。たとえば野菜1日350グラム以上摂りましょう、心がけましょうという件はC判定になっておりますが、何年前かは、市では分かりませんが、香川県では最下位でした。現在は男性が17位に上がっております。307グラム食べております。女性が16位で285グラム食べております。

野菜350グラムのC判定は、ちょっと納得がいかないのです、年齢的にどういうふうになっているのか教えていただければと思います。

○事務局

調査票の配布に関しましては、3,000名を坂出市の人口割合と同じ割合で送付しました。回答者の年齢につきましては、一番回答いただいたのは70歳以上で34.9%。続いて60代が21.8%、40代が12.2%、50代が11.5%、30代が9.3%、20代が5.2%で、だいたい年齢の高いほうから回答率も高いというような結果になっております。

○委員

〇〇委員の言われた食育について、昔は、家庭で食育がきちりとしてできていたのですが、先程言われた孤食など、忙しいということで、ますます学校や行政で食育をする必要性があるなというふうに非常に感じております。ぜひまたよろしく願いできたらと思います。

○会長

ありがとうございました。学校を通して、協働で取り組んでいくというご意見をいただきまして、ありがとうございます。

○委員

アンケート結果等を勘案しまして、非常に広範にわたりまして、いわゆる「ゆりかごから墓場まで」というようなことで、よく考査もしていますし、課題等も挙げてございます。けれども、これから人生100年時代に向かって、いかに市民の理解と実践につなげていくのが課題だろうと思います。できるだけ、これを市民の皆さんに啓蒙していただいて、1つからでも実施をしていく。いわゆる教育が一番大事でございますので、よろしくお願い申し上げたいと思います。

○会長

ありがとうございます。市民への浸透というご提案でありました。

○委員

今と同じ意見なのですが、今後の取組の中に、啓発ということが非常に出てまいります。啓発広報というのは非常に大事ですけれども、なかなか難しいです。相手に届かない。実は商工会議所の行事も一生懸命やっていますけれども、大抵は届かない、理解してくれないということで、先程のアンケートの中で、誰と相談しますかというところでネット等の回答が出ていますので、こういったものを参考にしながら、いい方向を見つけていただければと思います。いい方法があれば、商工会議所にも教えていただければ、なおありがたいなと思います。

商工会議所も、あまりこの健康というのは積極テーマではないのですが、働き方改革や健康系というのは大きな命題になっています。こちらとリンクして、うまくいくことができればいいなと思っておりますので、今後ともよろしくお願いしたいと思っております。

○会長

ぜひご協力のほう、お願いいたします。

○委員

今日初めて出席したので、詳しくは分からないのですが、子どもの虫歯予防や糖尿病もそうですが、食育まで考えている会議の割に、特に子どもの虫歯予防で歯ブラシが出てくるのが、少し分からなくて。確かに小さい時からの歯磨き習慣は、大人になって歯周病などの対策には、とても重要なことなのですが、砂糖の取り方があまり出て来ないし、糖尿病対策に対しても大きいと思うものですから。その前に本当は1歳半くらいの時に虫歯菌がうつらないような環境が大切なのですが、その後は歯磨きよりも明らかに砂糖のほうが影響は大きいと思います。糖尿病についてもそうだと思いますが。当然歯ブラシは、うまくしてもらわないと歯周病などになるのですが、砂糖がどうして以前から出て来ないかなというのが疑問です。

○会長

食生活についても、ということですね。

○委員

特に砂糖と、その量と頻度ですよ。

○委員

今のところで、私も気になっていたのですが。虫歯はとても減っていて、先程委員さんが言われたように、親からうつらないようにと、注意しているというのは当然のように思っていたのですが、子育てサークルなどで、「そんなんしたらいかんよ」と注意することがあり、伝えていく必要があると感じました。私の時代とは違うのだと感心していたのに、やはり格差があり、情報が伝達しきれていないと感じたので、一言お伝えしたいと思いました。

○会長

ありがとうございました。虫歯予防としてのご意見でした。



## ○副会長

非常に多岐にわたる問題提起がありましたが、今後の計画については、評価がDのものを重点的に行うようにすると思うのですが、たとえば今の中間評価のところの7ページの重点的取組には、子どもさんの喫煙への理解度などがD評価であるにも関わらず、全然入っていないということがちょっと問題であると思います。

それから10ページのところで障害者手帳の透析患者のところが評価Dになっている。これは糖尿病のことを知っていないと、だんだん増えていくので、それがD評価というのはよくない。要するに統計としては、統計が始まって問題がすぐ無くなるわけではないので、だんだん高齢になっていく。本当はこの辺りの年齢の透析率が5年でこれだけしか増えていない、それが少ないという評価をしなければいけない。それでD評価を入れるのか、評価の中に問題点は多々あるのですが、今回、D評価としたものは重点的取組として推進していかないといけないという点が1つ。

その中で特に子どもさんの喫煙への意識というものを、しっかりしておかないと、中学校ぐらいから、この頃はちょっと、悪い子は吸う人もいるわけですから、小学校は特に重点的にやるべきではないかと思えます。

がん検診については、今、委員がおっしゃったように、市民全部のものと、それからアンケートのものと、少し印象が違いますので、そのあたり、先程から言われたようなことになりましたが、とにかくがん検診は、会社で受けたがん検診もできるだけ入れるようにしてほしいと思います。

## ○会長

ありがとうございました。委員の皆さん、ありがとうございました。大変参考になるご意見をたくさんいただきました。D評価に力を入れて推進してほしいということや、広報活動、啓蒙活動というのも重要になるというご意見もいただきました。先生がた、ありがとうございました。

以上で、全ての議題のほうは終了いたしました。そうしましたら、事務局のほうから、お願いします。

## ○事務局

今後のスケジュールにつきまして、簡単に説明をいたします。本日お配りしました資料5をご覧ください。資料5、今後のスケジュールについて、一番上から本日5月30日、第2回の協議会を開催させていただきました。次回の第3回は、8月22日、木曜日を予定しております。計画書の素案についてご審議いただきます。次に第4回を11月7日、木曜日に開催し、計画書案についてご審議いただく予定となっております。開催案内につきましては、改めて文書にて送付させていただきます。

その後の予定になりますが、第4回までにいただいたご意見を踏まえまして、修正を加えた計画書案を12月に広く市民のかたに対して意見を募集するパブリックコメント

を実施いたします。そして、パブリックコメントの結果で大きな変更を必要とする場合など、協議会を開催する必要がある時には、第5回を開催いたします。

そして、年度末の3月に計画書の改訂版、概要版が完成するスケジュールとなっております。

○会長

ありがとうございました。本日の議題は、これで全て終了いたしました。議事運営にご協力いただきまして、ありがとうございます。司会のほうを事務局に戻したいと思えます。

○事務局

ありがとうございました。今後のスケジュールで1点補足させていただきます。次回の第3回が素案、それからその次の第4回が案ということで、あと2回、ご検討をお願いしてまとめたいと考えております。次回は大雑把に言いますと、計画書の前半部分の共通的な部分をご審議いただこうと思っております。それから最後の4回目の時には、今日ご検討いただいた中間評価、それから今後の対応等を含めて全体となります。ということで、皆様がたのご意見をいただける機会がわずかとなっておりますので、また今後もしもご意見をいただけたらと思っております。

長時間にわたりまして、本日、協議会のご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。次回に引き続きまして、よろしくごお願い申し上げます。